



Let's Travel to COUNTRYSIDE in KANSAI

農山漁村地域の魅力を体験

瀬戸内海に浮かぶ“くうみの島”で

育まれる農業と食文化を体験

日帰り 車（バス・ハイパーカー）

（レットトラベルトゥーカントリーサイドイン関西）

Let's Travel to COUNTRYSIDE in KANSAI とは

このリーフレットでは、関西で働く農林水産省職員が農山漁村地域の魅力を知っていただくためのおすすめルートを紹介しています。国際機関が認めた「世界農業遺産」、「世界かんがい施設遺産」と日本政府が認定した「日本農業遺産」、「つなぐ棚田遺産」を巡りながら、農山漁村地域での暮らしを体験し、農業がつくりだす美しい景観を楽しむことができます。脈々と受け継がれ、現在も守られている農山漁村地域の魅力を是非体感してください。

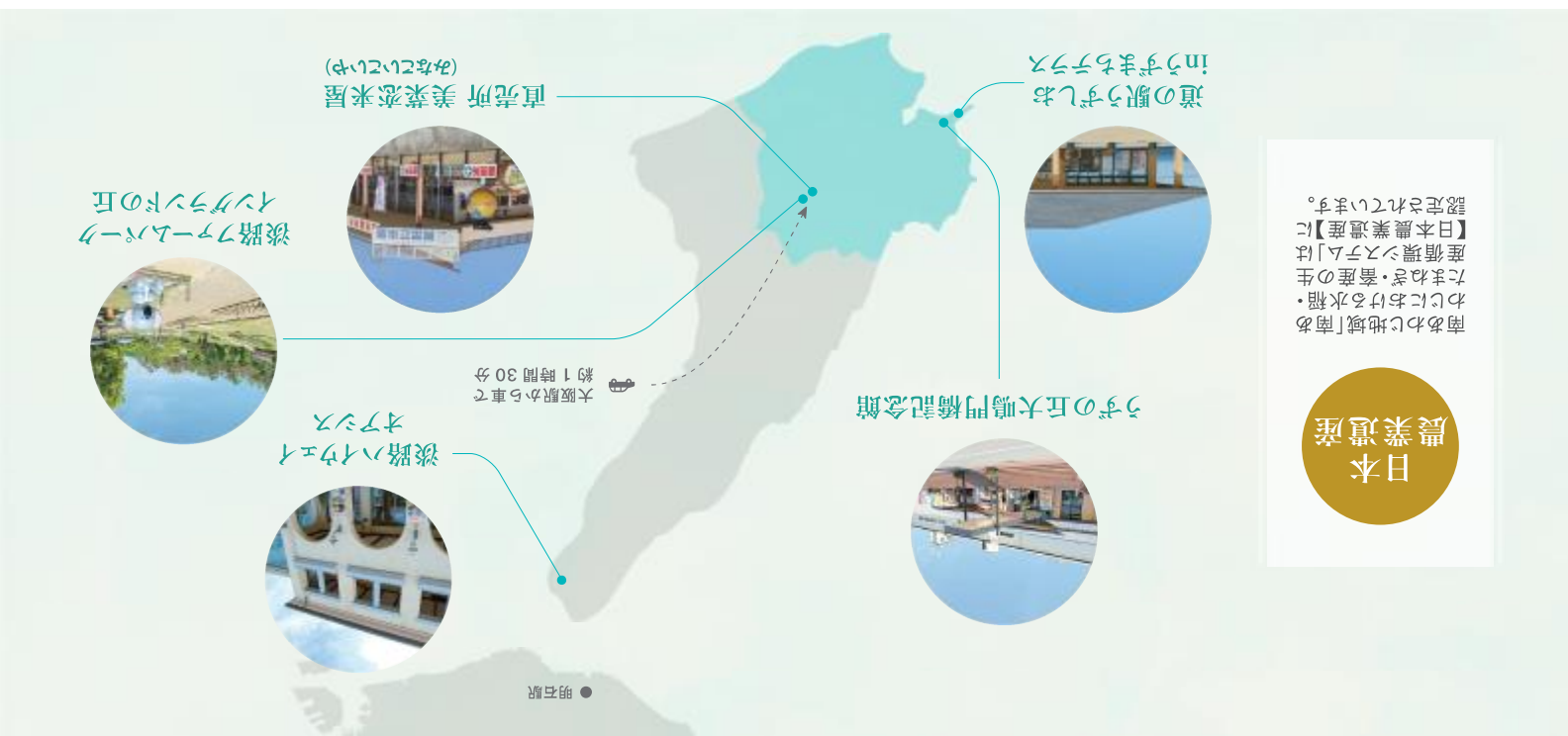


近畿農政局

お問い合わせ nouseonshinkou_isan03@maff.go.jp

〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町
<https://www.maff.go.jp/kinki/>

※本リーフレットはツアー商品の案内ではありません。ご旅行の参考におすすめルートの1つを紹介したものです。訪問先の場所や営業時間、体験内容などは事前に各ホームページやSNS等でご確認のうえお出かけください。



日本
農業遺産

南あわじ地域「南あ
 産循環システム」は
 【日本農業遺産】に
 認定されています。



瀬戸内海に浮かぶ“くにうみの島”で 育まれる農業と食文化を体感



- 🏠 宿泊日数 日帰り
🚗 交通手段 車 (タクシー・レンタカー)
🌸 シーズン 春

瀬戸内海に囲まれた温暖な気候の島が育んだ
豊富な農産物や海産物を堪能する。
稲わらを乳牛に与え、その牛ふんを堆肥化、農地に還元して
地域の特産物“たまねぎ”を栽培、この土地ならではの資源循環を知る。

兵庫県
(南あわじ)

Day Trip

- 9:00
大阪駅を出発
- 10:30
① 淡路ファームパーク
イングランドの丘
(収穫体験・お買い物)
- 12:35
② 直売所 美菜恋来屋(1階)
(昼食)収穫食祭(2階)
- 14:00
③ 道の駅 うずしお inうずまちテラス
(お買い物)
- 14:40
④ うずの丘大鳴門橋記念館(見学)
or
⑤ たまねぎ小屋(見学)
- 16:15頃
⑥ 淡路ハイウェイオアシス
(お買い物)
- 17:45頃
大阪駅に到着



② 直売所 美菜恋来屋 (みなこいこいや)

広い店内には、朝採れ野菜はもちろん、淡路島たまねぎや淡路ビーフ、乳製品や漁港直送の鮮魚まで島の旬の食材が大集合！2Fには地元食材が楽しめるレストラン「収穫食祭」もあります。

📍 兵庫県南あわじ市八木養宜上1408
🕒 9:00～18:00 📅 火曜日(臨時営業あり)

推し スポット



① 淡路ファームパークイングランドの丘

一年中季節の花々を楽しめ、旬の野菜や果物の収穫体験が出来る農業公園。3月中旬～6月上旬には淡路島玉ねぎの収穫体験が可能。

📍 兵庫県南あわじ市八木養宜上1401
🕒 [平日]9:30～17:00
(4～9月の土日祝のみ9:30～17:30)
📅 火曜日(GW・祝日は営業)、年末年始
(冬季にメンテナンスによる休園あり)



詳しくはこちら

④ うずの丘大鳴門橋記念館

淡路島の西南に位置する、丘の上に建つ当館は、1985年大鳴門橋の開通と同年にオープン。たまねぎキャッチャー、巨大たまねぎオブジェ「おっ玉葱」、たまねぎカツラなど、玉ねぎをテーマに淡路島を有名にする企画を発信している。

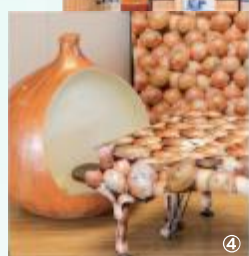
📍 兵庫県南あわじ市福良丙936-3
🕒 9:00～17:00
📅 火曜日(祝日の場合は営業)、12/31、1/1
(12月中旬の3日間はメンテナンス休館)

おっ玉葱、たまねぎカツラ



③ 道の駅 うずしお inうずまちテラス

📍 兵庫県南あわじ市福良丙947-8
🕒 [平日]9:00～17:00
📅 木曜日(祝日、長期休みは営業)
1/1(12月にメンテナンスによる臨時休業あり)



⑤ たまねぎ小屋

南あわじ市に点在するたまねぎ小屋は、自然の風を利用した伝統的な乾燥貯蔵技術である「吊り玉」を実施する施設。たまねぎ小屋の中には地元産である淡路瓦を使った小屋もあります。



⑥ 淡路ハイウェイオアシス

📍 兵庫県淡路市岩屋大林2674-3
🕒 [平日]9:00～19:00 [休日]9:00～20:00
📅 年中無休

